

1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 令和3年12月6日

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4691200457
法人名	医療法人 誠井会
事業所名	グループホーム福寿荘
所在地	鹿児島県霧島市国分広瀬二丁目28番地16-1 (電話) 0995-73-5758
自己評価作成日	令和3年11月 日

※事業所の基本情報は、WAMNETのホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	http://www.wam.go.jp/
-------------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人NPOさつま
所在地	鹿児島市新屋敷町16番A棟3F302号
訪問調査日	令和3年12月3日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

当事業所は脳外科、皮膚科を有するクリニックを母体とし、1階に小規模多機能ホーム、近隣に通所介護事業所、サービス付き高齢者住宅があり、日常的に情報共有や連携、緊急時の対応における協力体制が確立されています。施設での生活においては、これまでの生活を重視し、季節に応じた行事を取り入れ、その人らしい毎日を笑顔で穏やかに過ごせるような活動提供に努めており、ドライブや散歩以外にも地域行事への参加により、地域の方との関わりをもち、社会参加の機会を増やす事で社会の一員として、本人の居場所や役割を感じられるよう支援しております。当施設1階には小規模多機能ホームを併設しており、ご利用者、職員間との交流もあり、施設内は日当たり良く、心地のいい空間となっております。食事に関しても昼食と夕食は専門の外部業者に委託しており、時節に合わせた料理、郷土料理など、風土や季節を大切に温かい料理が提供でき、調理に要する時間もご利用者のケアに努める事ができます。職員一同、地域に根差した施設理念に基づき入居者様の一人ひとりの個性を大事に大切に考え支援していきます。また、入居者様の重度化においても、多種職連携に努め、助言、指導により心身機能、生活の質の維持を図り、本人らしい生活を支援しております

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

ホームは、霧島市国分広瀬地区の、閑静な住宅街の一角に母体法人の医療機関や同法人のグループホーム、等に隣接して平成26年に開設されている。建物の2階部分にあり階下には小規模多機能ホームが設置されており、周辺にはコンビニや薬局、マンション、個人住宅等が立ち並んでいるが、国道10号線から少し入っているため静かで平穏に暮らせる環境である。法人による研修の実施や防災の体制があり、共同で訓練が実施され、日頃から情報を共有して協力体制を構築している。協力医療機関とは日常的に密な連携を図り、また24時間医療連携の体制も構築しており、利用者や家族の安心に繋がっている。

地域密着型事業所として、開設以来、自治会に加入して地域との交流を大切に取り組んできているが、コロナ禍の制限も多い中、利用者は日常的に周辺の散歩や玄関前の公園で野菜や草花を楽しみ、小規模多機能ホームの利用者とは挨拶や会話をたのしんでいる。また、利用者や家族の思いを汲んで、感染対策を徹底して窓越しや玄関先での面会やドライブにより季節の花見や車窓から馴染みの街や自宅周辺を眺めるなど工夫して取り組んでいる。地域住民から寄せられる認知症対応等の相談には専門性を生かして丁寧に助言するなどの交流を継続している。

管理者及び職員は、利用者が「ほっとして頂けるケア」「我が家のように心からゆったりくつろげるケア」の理念を常に意識して、尊厳や人格、想いを大切にケアに努めており、心身の状態や生活習慣等に配慮し、意向に沿って趣味などの個別の支援にも取り組むなど、利用者主体の生きがいのある暮らしとなるよう努めている。利用者及び家族からの意向や要望を、ケアの中や面会、電話、LINE等で汲み取り、協議して改善を図っており、本調査のアンケートの結果からも家族の信頼度の高さが窺える。

管理者及び職員は、気軽に意見を言い合える良好な人間関係を構築しており、日頃の業務の中や運営会議等で意見や要望の把握に努め、個人的な事情にも配慮しながらサービスの向上や働きやすい職場環境の整備に取り組んでいる。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	玄関など、日常的に職員の目につきやすい場所に基本理念を掲載し、常に職員が理念を意識した行動を行えるにしています。	法人の介護事業部共通の基本理念は、運営方針と共に玄関やホール、トイレなどに掲示し、いつでも確認できるようにネームプレートにも入れており、また、唱和も行っており共有している。「利用者がほっとされ、心からゆったりくつろげるケア」に努め、日常的に振り返りや話し合いを行って、理念に沿った利用者主体のケアの実践に取り組んでいる。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	コロナウイルス感染予防の為、地域行事は中止になっておりますが、ペットボトルキャップ支援などの地域貢献活動を通して地域の方との関わりをもち、社会とのつながりをもてるよう取り組んでおります。	従来、地域との交流を大切に自治会の活動に参加し、また、ホームの行事に住民の参加やボランティア、友人知人の面会、買い物時の会話など日常的に交流してきているが、現在はコロナ禍に配慮してかなり自粛している。周辺の散歩や玄関先での家族の面会、小規模多機能ホームの利用者との交流、農産物を頂くなどは継続し、住民から寄せられる認知症等に関する相談への対応やペットボトルキャップ収集、児童クラブに手作りのコマを届ける等、可能な限り交流に取り組んでいる。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている	コロナ禍であり、外部との接触が難しい状況であった。施設内でできる新聞紙を活用しての買い物袋作りなど、ボランティア活動を実施している。又、散歩をする際地域の方々とのふれ合いを心掛けている。		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	コロナウイルス感染予防の為、資料を作成し、ご利用者様の取り組み内容や活動風景を載せて状況報告としてさせて頂いています	会議は、同法人の3事業所合同で家族や民生委員、市担当者等が参加して定期的で開催してきたが、コロナ禍に配慮して、現在は利用者の状況や活動の内容等の資料を各委員に届け、意見等をもらうように取り組んで改善に繋げている。来年度は以前の様な会議再開を市担当者と共に検討中である。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	運営推進会議を通じて連携に努めた。又、地域貢献活動の一環として子供達との交流を計画し実施していく。	市や地域包括支援センターの担当者とは日頃から密に連携して協力関係を築いており、介護保険の更新や各種制度の申請、報告に関すること、運営やケアに係る相談、感染症予防に関連する協議等を行って指導や助言をもらっている。市主催のズーム会議にも出席してサービスの向上に努めている。	
6	5	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	研修を定期的に行い、資料回覧も含めて職員全員に周知し、拘束をしないケア、環境作り日々取り組んでいる。	身体拘束や虐待をしないケアについては計画的に研修を実施して周知を図り、運営会議や毎日の申し送り時にも振り返りや意見交換を行って拘束の無いケアに取り組んでいる。身体拘束適正化を目的とした身体拘束廃止委員会も毎月開催しており、職員は日頃の関わりの中で利用者の思いを汲み取って、尊厳や個性を大切に支援に努めている。不適切な言動が見られた時は注意し合うなど、日常的に改善に取り組んでおり、指針等を見直し中である。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	定期的な研修を行い、資料回覧も含め職員全員に周知徹底している。職員の言動、ケア方法において、不適切ケアになっていないかを職員間で声を掛け合い、防止に努めている。		
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	法人内での研修により職員の理解を深めている。外部より相談があった際は担当者と連携をとり支援している。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>	<p>入居の際に内容と重要事項説明書をしっかり説明し承諾を得たうえで契約を頂いている。介護度の変更等あった際は、料金変更等の再説明を実施し同意を得ている。</p>		
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>玄関へご意見箱とアンケートBOXを設置し、ご家族様、ご利用者様の想いを表せる事ができるようにしている。</p>	<p>日頃から利用者や家族とはなんでも話せる関係の構築に努めている。利用者の思いは日常の会話や仕草等から汲み取り、家族の思いや意見は、面会や電話、毎月の園便り、意見箱、アンケートBOX、手紙等で把握に努め、出された意見要望等は全員で協議して運営やサービスの改善を図っている。</p>	
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている</p>	<p>日々の申し送りや毎月のカンファレンス時に職員の意見や要望を聞き、反映できるよう努力している。</p>	<p>管理者及び職員は気軽に意見を言い合える良好な人間関係を築いており、日頃の業務の中や申し送り、運営会議、個人面談等で意見や要望を出し合い、協議して改善を図っている。ケアに関する助言やスキルアップを図る研修を実施し、勤務シフトには有給休暇の取得促進や個人的事情にも配慮する等、働きやすい職場づくりに努めている。スキルアップや資格取得時の経費の法人による助成制度等が整備されて職員のモチベーションアップに繋がっている。</p>	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている</p>	<p>勤務状況を把握、評価を行い、各スタッフと面談、相談をしながらやりがいある職場になるよう配慮している。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>毎月の施設内研修を行い、各委員会からも毎月のテーマに沿った資料回覧や勉強会を行っている。外部へのオンライン研修の周知をするなど、ケアの質の向上につなげている。</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>法人内での毎月の定例会や各委員会を通じて情報交換や意見交換等の交流を図っている。霧島市発足のコロナ感染対策にも参加し、他施設との交流も行っている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	まずはご本人を知る為に日々の関りの中で入居者様のやりたいこと、不安な事などを聴取し、本人の表情や声のトーンなど、ノンバーバルな部分も取り入れ、本人の想いに寄り添えるよう努めています。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	昔の本人様の状況やご家族様の思いを聞き取り行っている。コロナの状況で家への訪問はできていないが今後計画を立てていきたい。		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	ご本人、ご家族の状況を把握しその時に必要なサービス提供ができる様、他施設や医療機関などから情報収集し、対応に努めている。		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	入居者様と活動やコミュニケーションを活発に行い、話しやすい雰囲気作りに努めている。また、入居者様の生活リズムに合わせた支援に取り組んでいる。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	行事等で本人と家族の団らんを予定していたが、コロナ禍により実施できなかった。面会については、1階玄関で感染対策を行いながら実施、またはテレビ電話等を活用し交流して頂いた。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	コロナ禍で思うように外出活動や人との触れ合いなどを行う事が難しかった。級友や知人の面会においてはソーシャルディスタンスを保ち関係が途切れない取り組みを行った。	コロナ禍のため制約も多いが、利用者各人の馴染みの情報や思いを把握して、近辺の散歩を楽しむ他、窓越しや玄関先での家族との面会、階下の小規模多機能ホームの利用者との会話等を支援している。また、ドライブにより車窓から季節の花や馴染みの街並み、自宅周辺を眺めたり、電話、LINE、手紙の取り次ぎ等に努めて関係を継続している。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	家族のようにテーブルを囲んでの食事、一緒に参加するレクリエーションや時節行事など、入居者様同士が孤立せず、関りが持てるような配慮を行い、席の配置なども考え、テーブルなどが生じないように努めています		
22		○関係を断ち切らない取り組み サービス利用〈契約〉が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	サービス終了後に感謝の気持ちや家族を感じる喪失感を伝えるに來られる訪問もあり、傾聴や思い出話などにより、関係性が持続できるよう努めている。また必要時には情報提供を行い、連携を図っている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	日々の関りの中から入居者様一人ひとりの希望や要望に耳を傾け、穏やかな日常生活が送れるよう職員間の連携を図っている。	利用者との関わりの中で会話や仕草、独自のサイン等から思いの汲み取りに努め、運営会議等で協議して、利用者主体の安全で生きがいのある暮らしを家族の意向も伺いながら取り組んでいる。利用者が希望する趣味や盆拭きや新聞たみ等の取り組みも意欲や残存能力に配慮しながら個別に支援し、それらの成果には評価や感謝の言葉も添えてモチベーションアップに努めている。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活暦や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	ご家族様、入居者ご本人様から得られた情報をその都度スタッフ間で共有し、日常の会話の中で得られた情報もケアも生かせるよう努めております。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	職員間での連携を図り、日々の関りの中で得られた情報と変化する本人の症状、状況に合わせたケアを行っています		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	日々の関りの中で得られた入居者様の要望や希望、ご家族様の思いを職員間で共有し、ミーティングの際に話し合うことでケアの方向性や方法をケアプランに反映し、モニタリングによる今後のケア方法を検討しています。	利用者や家族の意向を日頃の関わりの中で丁寧に把握し、主治医の指示やモニタリング時の職員の意見等を基に、残存機能や習慣、趣味等にも配慮したライフサポートプランを作成して改善に取り組んでいる。利用者の状況変化時には実態に沿った計画に変更し、利用者や家族の理解も得てケアしており、職員は実施状況を申し送りや業務日誌等で共有している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	日々の様子やケアの実施、気付きについては、個別介護記録に記入。入居者様の様子についても毎朝のミーティングで申し送りを行い毎月のカンファレンスにて職員全員での情報共有を行っている。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	本人、家族を取り巻く環境を見ながら多様化する形態にも対応できるよう努めている。		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	散歩や近隣の観光地、住み慣れた場所へのドライブを実施している。地域行事についてはコロナウイルス感染予防の為、中止になっていることもあり参加できていない。		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	毎月主治医の診察を受けており、必要な方へは訪問診察での対応を行っている。状態変化があった際は、その都度主治医、ご家族様への連絡を行っている。	本人・家族が希望する医療機関での治療を支援しており、定期的な通院や訪問診療が実施され、他科受診も家族と協力して実施している。協力医療機関との医療連携の体制が構築され、また、日頃から看護職員を中心に衛生や健康管理を徹底しており、健康状態を家族にも密に報告して利用者及び家族の安心や信頼に繋がっている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	<p>毎日の申し送りと入居者様の変化があった際は、その都度看護職員に報告相談している。情報共有を行い、適切な受診や看護ができるよう対応している。</p>		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている</p>	<p>サマリーでの情報提供にくわえコロナ以前は退院前カンファへも参加して連携を図っていた。現在は入退院ありません。</p>		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>入居者様の状態に応じて早い段階からご本人、ご家族様意向を確認し事業所でできる事を説明し、話し合って方針を共有している。</p>	<p>重度化や終末期に対する指針を整備し利用開始時に本人や家族に説明して理解を得ており、利用者の病状に応じて主治医より家族に説明があり、対応への意向を確認している。重度化した時点で家族の意向を十分に聞き取り、主治医や看護師と連携してホームで可能な限り思いに沿ったケアをチーム体制で取り組んでいる。これまでも看取りを実施しているが、最終段階で医療機関への入院を希望するが多い。</p>	
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<p>急変時や、事故発生時の連絡体制と初期対応について体制作りができています。担当委員会が中心となりAEDの取り扱い方法などの勉強会も開催し知識と実施力向上を図っている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>防災委員会を中心とした定期的な避難訓練の実施をしており、緊急時にも全職員が落ち着いた行動、迅速な対応ができるよう取り組んでいる。</p>	<p>災害対策については防災委員会が主となって訓練や意識づけに取り組んでおり、夜間想定を含む火災、地震発生を想定した訓練を、年2回同法人のグループホームや小規模多機能ホーム等と合同で実施し、消防署の協力も得られている。緊急時には同法人の事業所や住民の協力体制が構築され、日頃から通報や避難経路等の確認や災害の報道を基に意見を交わすなどの自主訓練も実施し、廊下に地震、風水害時のチェックシートも掲示して防災への認識の共有に努めている。自動火災報知機やスプリンクラーが設置され、ヘルメットやラジオ、卓上コンロ等を備え、食糧品、飲料水、介護用品等も備蓄している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	言葉使いや接し方など職員間で声を掛け合い、常に入居者様に配慮できる環境作りを行っています。	利用者の人格や誇りを損ねる事の無いように、法人全体で接遇研修を実施している。日頃からケアの振り返り等で認識を共有し、利用者の生活歴や習慣等にも配慮しながら自己決定を尊重した支援に取り組んでいる。ホームはプライバシー保護に配慮した構造になっており、衣服の着脱や排泄、入浴時の声掛けは羞恥心にも配慮して適切な声のトーンや言葉遣いに努めている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけられている	日常生活の中で積極的にコミュニケーション図り、入居者様と一緒に活動に参加する事で思いや希望、話しやすい雰囲気作り努めている。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	入居者様一人一人の生活リズム、体調や気分にも配慮しながら個別性のある支援をしている。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している	おしゃれな着こなしやその人らしい好みの色合いの服装ができるよう入居者様一人一人に支援している。また、定期的に馴染みの美容師に訪問して頂き散髪をお願いしている。		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	入居者様の能力に応じて手伝って頂いている。おやつ作りを行う際、職員と一緒に入居者様にも参加して頂いている。	好みや栄養バランス、形態、季節感、疾病に伴う摂取制限等に配慮したメニューを、朝食はホームで調理し、昼・夕食の副菜は業者委託している。給食委員会が主となって季節の行事食や郷土料理、手作りのおやつ、高たんぱくのロコケア等、食事が利用者の楽しみであることに配慮して工夫しているが、外食や家族との会食等は自粛中である。利用者もテーブル拭き等を楽しみながら行い、口腔ケアもプランに組み込み支援している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	主治医からの助言や指示の下、水分摂取、管理を行っている。疾患や体重に合わせた栄養バランスの考えられた食事を提供しており、個々の嚥下状態に応じた形態を栄養士の助言の下で提供している。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	毎食後の歯磨き、義歯洗浄を行い、入居者様の状態に応じて口腔内の清潔保持に努め、就寝前には義歯の消毒を行っている。必要時には歯科医の往診も行っている。		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	入居者様一人一人の排泄リズムに合わせた声掛けやトイレ誘導を行い、適切なパットの使用に努め、オムツ不使用に努めている。	利用者の自尊心や習慣、羞恥心等に配慮し、身体の状態やパターンに応じた支援に取り組んでいる。昼間は可能な限りトイレでの排泄を支援し、夜間はポータブルトイレを使用する利用者（2名）もいる。介護用品やケアの方法をプランに反映させており、リハパンから布パンツへの改善も見られている。便秘の予防には食事や水分の摂取、運動量に配慮して自然排便に努めている。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	個々に合わせた排泄リズムをアセスメントしトイレへ案内しております。できる限り薬に頼らず、運動や飲食物で自然な排泄ができるよう予防に努めております。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	週三回の入浴を実施している。本人様の体調や希望に応じて時間の調整などの対応を行い、ゆっくり入浴を楽しんで頂けるようにしている。	基本週3回の入浴を支援しているが、必要に応じ、その都度、シャワー浴で保清している。順番や温度、時間、同性介助等は意向に沿って柔軟に対応し個浴でゆっくり楽しんでもらっており、入浴後は水分補給や皮膚疾患の手当を支援している。入浴をためらう利用者には、時間の変更や声かけ等を工夫し清拭や足湯での対応も行うなど、利用者自身の意欲を汲み取って支援している。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	空調、寝具の調整を行い入居者様の生活リズムや体調、希望に合わせて居室で休んで頂いている。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	病院受診した際は薬の説明書を個人ファイルに入れ、閲覧できるようにしている。また、変更や追加があった際は、その都度申し送り、状態変化や気づきがあった際もその都度相談報告している。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	ご家族、ご本人様より得られた情報を基にやりたい事、好きな事の把握に努め、その方の能力に応じた活動やレクリエーションの提供を行っている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
49	18	<p>○日常的な外出支援</p> <p>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している</p>	<p>感染対策を行い散歩や入居者様の希望をお聞きしながら観光地や景色の綺麗な場所、馴染みの場所へドライブを実施しており心身の健康を図っている。</p>	<p>感染予防対策を徹底しながら園庭や周辺の散歩を行い、ドライブによる海岸や銀杏見物、馴染みの街並みの景色を楽しんでいるが、コロナ禍に配慮して買い物や一時帰宅、墓参等の外出は控えている。地域のイベントの殆どが中止され、ホームの行事も十分には実施できない状況であるが、室内で体操やゲーム、クイズ、昔の流行歌を楽しむなど、工夫して気分転換を図っている。</p>	
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<p>ご自身で所持している方はおりません。（必要時には施設での管理支援などの対応も可能ですが）コロナ禍により、買い物などの外出活動も積極的には行えていません。</p>		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	<p>本人様、ご家族様の希望に応じて電話したり、取り次いだりしております。手紙が来た際は本人様にお渡しております。</p>		
52	19	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を取り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>季節に応じた貼り絵や写真、飾りつけを行い季節感を感じてもらえるよう取り組んでいる。共用スペースについても日光を取り入れ、定時的な換気を行うなど室内環境の調整を行っている。</p>	<p>利用者が昼間の殆どを過ごすホールは余裕あるスペースが確保されて明るく、動線や利便性に配慮してテーブルやソファ等が設置されている。随所に活花や利用者の作品、写真等が飾られ、対面キッチンからは調理の音や臭いが感じられて家庭的な雰囲気である。空調や清掃、整理整頓が徹底され手指消毒薬等も設置されており、不快に感じる音や臭いもなく、利用者は四季を感じながら穏やかな日々を過ごしている。</p>	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>入居者様が過ごしたい場所で過ごす事ができるよう声掛けや気配りを行っている。また、席の配置を工夫し気の合う利用者様が近くなるよう配慮している。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>使い慣れたタンスやご家族様の写真を飾り、入居者様が安心して過ごして頂けるようレイアウトしています。</p>	<p>居室はフローリングに腰高窓、余裕ある広さの構造で、明るく、エアコン、ベッド、洋服タンスが設置しており、利用者の意向に添って清掃や整理整頓を支援している。利用者は自宅で愛用していた寝具、家族写真、小物等を持ち込み、自身の作品や長寿祝いで頂いた物等も飾って、その人らしい居心地良く過ごせる環境になっている。</p>	
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>廊下やトイレには手すりを設置しており、安全を第一に考えながら残存機能を活かした自立した生活を送って頂けるよう支援しております。</p>	/	/

V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○	1 ほぼ全ての利用者の
			2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員と一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	1 毎日ある
			2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
		○	3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らしている。 (参考項目：28)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)	○	1 ほぼ全ての家族と
			2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ毎日のように
			2 数日に1回程度ある
		○	3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)		1 大いに増えている
			2 少しずつ増えている
		○	3 あまり増えていない
			4 全くいない

66	職員は，生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)		1 ほぼ全ての職員が
		○	2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て，利用者はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て，利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての家族等が
		○	2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない